

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
1. 病院事業	<p>1. 事業概要</p> <p>(1) 総括事項</p> <p>平成27年度の病院事業は、町内唯一の医療機関として、入院、外来及び救急指定病院の役割を担い救急患者の対応に努めたほか、保健・予防活動として町保健福祉課との連携により、特定健診などの各種検診業務等を行った。</p> <p>患者の利用状況については、一般病床及び療養病床を併せ、1日当り入院は40.8人で前年度比3.2人(7.3%)の減、外来は94.6人で前年度比5.8人(5.8%)の減となった。</p> <p>収益勘定の医業収益では、入院が299,464千円で前年度比21,228千円(6.6%)の減、外来は164,244千円で前年度比13,303千円(7.5%)の減となった。</p> <p>訪問看護事業には実績がなく、これに、その他の医業収益35,027千円を加えると平成27年度の医業収益は498,735千円、医業外収益は、他会計負担金及び地方公営企業会計制度の改正による長期前受金戻入の増などにより335,712千円で、病院事業収益合計では834,447千円となり前年度比で36,779千円(4.6%)の増となった。</p> <p>医業費用では、給与費が581,396千円で前年度比13,944千円の増、材料費は82,141千円で前年度比235千円の増、経費は152,305千円で前年度比5,001千円の増となった。</p> <p>減価償却費は地方公営企業会計制度の改正により、従来、補助金等により取得した固定資産については補助金部分について償却を行わない「みなし償却」の制度が廃止され、この補助金部分の減価償却費の増により、28,369千円の増、医業費用合計では886,900千円となり前年度比46,070千円の増となった。</p> <p>医業外費用は、33,514千円で前年度比963千円の減となり、病院事業費用の合計は920,414千円で前年度比17,226千円(1.9%)の増となった。そのうち一般会計から収益的収支に対する負担金として306,000千円(前年度比46,000千円増)を繰り入れたが、収支差引では85,967千円の赤字決算となり、未処理欠損金は前年度末残高587,752千円と合わせて673,719千円となった。</p> <p>資本勘定では一般会計からの出資金58,279千円、国保会計繰入金は4,050千円、不足する額23,831千円は過年度損益勘定留保資金を充当して、有形固定資産購入に33,165千円、企業債償還金支払いに52,995千円を支出した。資本的収支全体では86,160千円となった。(前年度比6,799千円増)</p> <p>医師体制については、前年度の中途より1名減のまま3人の常勤医師体制でスタートし、入院、外来、健診等の対応に苦慮する中、北海道地域医療財団等の支援を得ながら診療体制の安定確保を図った。短期医師については、整形外科診療は市山医師に、泌尿器科診療は協会病院に、眼科診療は北海道大学に診療を依頼し行った。</p> <p>年度末の職員数は66人であり、その内訳は正職員40人、臨時職員26人である。</p> <p>こうした体制のもとで病院経営は、一般会計からの繰り入れを除く実質赤字額は391,967千円となり赤字額は前年度比26,447千円の増となった。「公立病院改革ガイドライン」で示された経営の効率化や再編・ネットワーク化などの「公立病院改革プラン」の実施状況を確認しながら地域における医療を守るためにも、今後とも医師の安定確保を図りながら、信頼される医療の提供と患者サービスの向上に努め、更なる経費の節減と増収、増益に意を用い経営の健全化に努めていかなければならない。</p> <p>①診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師体制について <li style="padding-left: 2em;">内 科 3人

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																
	<ul style="list-style-type: none"> ・出張医関連医局等 <ul style="list-style-type: none"> 眼科外来～北海道大学医学部眼科学分野 泌尿器科外来～帯広協会病院泌尿器科 整形外科外来～帯広整形外科医師 札幌医科大学第三内科、神経内科 旭川医科大学麻酔・蘇生科 ②保健予防活動 <ul style="list-style-type: none"> 町民の保健予防活動については、保健福祉課との連携により行われた。 日帰り人間ドック 特定健診 各学校・各職場健康診断 各種予防接種 健康相談会 広報活動 町広報「病院だより」・出前講座「医師による健康講話」 ③経営安定対策 <ul style="list-style-type: none"> 病院事業の経営改善計画に基づき、経営会議と院内会議を継続的に開催し、収益の向上と経費の節減に向けた対策の検討を行った。 また、医療事務の一部委託、清掃業務及び警備業務、公用車運転業務、調理業務などを当年度も全面委託し経費の節減に努めた。 ④建設改良事業（受贈財産含む） <ul style="list-style-type: none"> 有形固定資産購入は、次のとおり医療機器の整備を行った。 診療充実にに向けた医療機器整備事業（医療機器等7品目 2. 資産の取得及び処分（1）資産の取得・器械備品等の取得欄に記載のとおり）35,264,815円 ⑤収支決算 <ul style="list-style-type: none"> 入院及び外来の患者数、収益とその他医業収益については、医師の減等により医業収益全般に影響し、対前年度比で35,340千円の減となった。 また、費用では、給与費、経費、減価償却費などが増加し、費用合計では対前年度比で17,226千円の増となり、85,967千円の赤字決算となった。 当年度総収益 834,446,639円 当年度総費用 920,413,643円 当年度純損失 85,967,004円 当年度未処理欠損金 673,719,462円 ⑥一般会計と国保会計からの負担金及び補助金 <ul style="list-style-type: none"> 収益的収支 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計 306,000,000円（前年度260,000,000円） 計 306,000,000円（前年度260,000,000円） 資本的収支 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計 58,279,000円（前年度 54,727,000円） 国保会計 4,050,000円（前年度 3,132,000円） 計 62,329,000円（前年度 57,859,000円） 収益的及び資本的収支の合計 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計 364,279,000円（前年度314,727,000円） 国保会計 4,050,000円（前年度 3,132,000円） 計 368,329,000円（前年度317,859,000円） <p>(2) 議会の議決事項</p> <table border="1" data-bbox="395 1841 1444 2047"> <thead> <tr> <th>議会</th> <th>議案</th> <th>件名</th> <th>議決年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時第2回</td> <td>議案第10号</td> <td>平成27年度病院事業会計補正予算(第1号)</td> <td>平成27年5月8日</td> </tr> <tr> <td>定例第3回</td> <td>議案第16号</td> <td>平成27年度病院事業会計補正予算(第2号)</td> <td>平成27年9月4日</td> </tr> <tr> <td>定例第3回</td> <td>認定第9号</td> <td>平成26年度病院事業会計歳入歳出決算認定</td> <td>平成27年9月10日</td> </tr> </tbody> </table>	議会	議案	件名	議決年月日	臨時第2回	議案第10号	平成27年度病院事業会計補正予算(第1号)	平成27年5月8日	定例第3回	議案第16号	平成27年度病院事業会計補正予算(第2号)	平成27年9月4日	定例第3回	認定第9号	平成26年度病院事業会計歳入歳出決算認定	平成27年9月10日
議会	議案	件名	議決年月日														
臨時第2回	議案第10号	平成27年度病院事業会計補正予算(第1号)	平成27年5月8日														
定例第3回	議案第16号	平成27年度病院事業会計補正予算(第2号)	平成27年9月4日														
定例第3回	認定第9号	平成26年度病院事業会計歳入歳出決算認定	平成27年9月10日														

項目	主要施策・成果・予算執行実績					
	定例第4回	議案第18号	平成27年度病院事業会計補正予算(第3号)	平成27年12月4日		
	臨時第1回	議案第13号	平成27年度病院事業会計補正予算(第4号)	平成28年1月20日		
	定例第1回	議案第9号	平成27年度病院事業会計補正予算(第5号)	平成28年3月4日		
	定例第1回	議案第37号	平成28年度病院事業会計予算	平成28年3月10日		
	(3) 職員に関する事項					
	職種別	26年度末 H27.3.31 現在	27年度末 H28.3.31 現在		平成27年度中の異動	
			総数	内臨時	採用	退職
	医師	4	3			
	薬剤師	1	1			
	臨床検査技師	2	2	1		
	放射線技師	2	2			
	理学療法士	1	1			
	臨床工学士	2	2			
	看護師	27	26	3		佐藤(幸)H27.12.31
	准看護師	13	11	8		竹田 H27.10.31
	看護補助員	10	10	10		
	栄養士	1	2	2	堀部 H27.6.1	
	薬剤助手	1	1	1		
	理療助手	0	0			
	事務員	5	5	1	異動 桑原 H27.4.1	
	計	69	66	26		
	<p>※平成28年3月31日退職者は平成27年度末総数に含め、退職者数に含めない。 ※清掃員4人、警備員2人、医療事務員6人、雑役業務員1人、給食調理員4人、計17人は民間委託。</p>					
	2. 資産の取得及び処分					
	(1) 資産の取得・器械備品等の取得					
	電子内視鏡システム	1式	20,700,000円			
	自動グリコヘモグロビン分析計	1台	2,950,000円			
	スライディングテーブル	1台	620,000円			
	人工腎臓透析装置	1台	2,814,815円			
	骨塩量測定装置	1式	5,450,000円			
	食器洗浄機	1台	630,000円			
	自動車(ホンダ・グレイス)	1台	2,100,000円			
	(※総務企画課から所管換(受贈財産))					
	合計		35,264,815円			
	(2) 資産の処分					
	骨塩量測定装置	1式	3,255,000円			
	電子内視鏡システム	1式	7,813,000円			
	高周波焼灼電源装置	1式	803,800円			
	ヒートプローブ装置	1式	900,000円			
	スライディングデスク	1台	472,500円			
	個人用透析装置	1式	3,793,000円			
	スタンド血圧計	2台	25,620円			

項目	主要施策・成果・予算執行実績							
	シャーカステン	2台	188,642円					
	ガス滅菌器	1台	837,879円					
	ティーサーバー	1台	312,900円					
	自動ハカリ	1台	5,344円					
	合計		18,407,685円					
3. 業務								
(1) 業務量、患者延べ人数及び1日平均患者数 () 前年度 (単位:人)								
	区分	内科	外科	眼科	整形外科	泌尿器科	合計	
入院	延べ人数	(12,452) 14,919	(3,596) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(16,048) 14,919	
	1日平均	(34.1) 40.8	(9.9) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(44.0) 40.8	
外来	延べ人数	(18,199) 20,399	(3,997) 46	(743) 832	(1,230) 1,330	(420) 388	(24,589) 22,995	
	1日平均	(74.3) 83.9	(16.3) 0.2	(3.1) 3.4	(5.0) 5.5	(1.7) 1.6	(100.4) 94.6	
合計	延べ人数	(30,651) 35,318	(7,593) 46	(743) 832	(1,230) 1,330	(420) 388	(40,637) 37,914	
	1日平均	(108.4) 124.7	(26.2) 0.2	(3.1) 3.4	(5.0) 5.5	(1.7) 1.6	(144.4) 135.4	
※ 外来患者数の内、時間外診療714人(うち救急車搬入30件)								
(2) 集団検診等の状況 () 前年度 (単位:日/人)								
	特定健診等	学校保育所 関係検診	教職員 検診	人間 ドック	結核 検診	職場 検診	その他	計
日数	(24) 23	(29) 31	(12) 11	(29) 22	(0) 0	(94) 55	- -	(延188日) 延142日
	実施 人数	(42) 54	(1,192) 1,261	(79) 85	(66) 61	(0) 0	(720) 682	(432) 128
(3) 訪問診療の実績 (単位:件/人)								
年度別	対象実人員			訪問診療延件数			備考	
	男性	女性	計	男性	女性	計		
27年度	3	3	6	14	17	31		
26年度	2	4	6	18	30	48		
25年度	3	5	8	22	35	57		
24年度	2	3	5	6	8	14		
23年度	0	0	0	0	0	0		
(4) 事業収益に関する事項 (単位:千円)								
区分		平成27年度	平成26年度	比較増減				
医業収益		498,735	534,075	△35,340				
入院収益		299,464	320,692	△21,228				
外来収益		164,244	177,547	△13,303				
訪問看護収益		0	0	0				
その他医業収益		35,027	35,836	△809				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
医業外収益	335,712	263,593	72,119	
受取利息配当金	45	68	△23	
他会計負担金	306,000	260,000	46,000	
患者外給食収益	256	387	△131	
長期前受金戻入	24,748	0	24,748	
その他医業外収益	4,663	3,138	1,525	
収益合計	834,447	797,668	36,779	
(5) 事業費用に関する事項				(単位：千円)
区分	平成 27 年度	平成 26 年度	比較増減	
医業費用	886,900	840,830	46,070	
給与費	581,396	567,452	13,944	
材料費	82,141	81,906	235	
経 費	152,305	147,304	5,001	
減価償却費	67,764	39,395	28,369	
資産減耗費	920	2,389	△1,469	
研究研修費	2,374	2,384	△10	
医業外費用	33,514	34,477	△963	
支払利息	15,812	16,738	△926	
患者外給食材料費	286	182	104	
雑損失	17,416	17,557	△141	
特別損失	0	27,881	△27,881	
費用合計	920,414	903,188	17,226	
収支差引	△85,967	△105,520	19,553	
4. 会計				
企業債及び一時借入金の概要				
(1) 企業債				
前年度末未償還残高	912,354,699円			
本年度企業債発行額		0円		
本年度償還金額	52,994,939円			
本年度末未償還残高	859,359,760円			
(2) 一時借入金				
今年度も借入せずに運営できた。				